

買うよりお得 “Dura リース”

中古市場でも高い評価の森精機製作所の機械ゆえ可能なファイナンスプラン

森精機製作所は、三井住友銀リースと新商品Duraシリーズの拡販に向けて、残価を設定したオペレーティングリース形式による“Duraリース”を立ち上げます。

Dura シリーズは「シンプルで頑丈」、「安定稼働の信頼性」、「高い汎用性」、「高剛性ゆえ高精度加工」を優れたコストパフォーマンスで実現した今年の注目の新機種です。すでにリーズナブルな価格ではありますが更にお客様がお求め易いようにリース料を低く抑えたサービスを提供致します。

リース料の算定に際して、リース期間満了後の残存価値をあらかじめ差し引くことでリース料を低く抑え、5 年リースは総額 99.0% (2006 年 6 月の金利水準時点) を実現、機械の販売価格より安く設定して「買うよりお得」なサービスとなっています。お客様はリース期間満了時に一旦見直しを図れ、返却・更新(二次リース)・購入を選択することができ将来の仕事量の変化に柔軟に対応ができます。

今回このような標準のリース料よりも低いリース料で提供できるのは、森精機製作所の機械自体が頑丈で高い汎用性がある為、リース終了後の中古市場でも高い評価をうけていることから可能となります。また、オペレーティングリースですので、将来、会計基準の変更があってもオフバランス取引となり、ROA、グローバルスタンダードを意識されているお客様にも最適です。

工作機械の 2005 年度のリース取扱高は、企業の設備意欲向上に伴う需要から前年比 119.6% (リース事業協会調べ) と大幅増加となりましたが、一方で金利先高感からリース料率が上昇しており、今後、投資意欲のある中堅企業にとっては悩みの種となっています。長期的にも今後もこの傾向は更に強まるものと思われます。このプランを今、利用することで金利上昇のコスト高を回避して、お客様に利益を出していただく手助けとなればと考えています。

森精機製作所は、低料金で設備投資負担を軽減されたい中堅企業のお客様、また将来、会計基準の変更が予想され、リースのオフバランス効果や損金処理の消滅を懸念される大企業のお客様へ、最新の機械導入をサポートする“Duraリース”を開始致します。